

10. 小腸がん

○

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり ×: なし

○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況 (○: 実施可/×: 実施不可) / 昨年実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日				各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ					
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術		放射線療法 体外照射	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容			
				開腹手術				腹腔鏡 下手術	化学療法	治療内容	治療実績
1 外科	6	2	状況 ○	○	○	×	ア http:// イ http://				
実績	あり	あり	あり	なし	個々のケースに応じた様々な治療は勿論のこと、病状の進行に伴う種々の苦痛(特に疼痛)や抗癌化学療法に伴う苦痛の緩和に積極的にも取り組んでいます。放射線療法は市立大学附属病院等と連携しております。						
2 消化器内科	6	6	状況 ×	×	○	×	ア http:// イ http://				
実績	なし	なし	なし	なし							
3			状況				ア http:// イ http://				
実績											
4			状況				ア http:// イ http://				
実績											
5			状況				ア http:// イ http://				
実績											

例: 乳頭部がん、十二指腸がん 昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	乳頭部がん、小腸がん、空腸がん
---	-----------------